

# 大内かわら版 NO.16

## 大内地区の「地域の教科書」

- ①暮らしに関することをまとめたもの  
(行事・役割、慣わしなど)
- ②地域の魅力・特徴などをまとめたもの

### 目的・効果

〔移住希望者〕大内のことを知ってもらい、知ったうえで移住してもらおう。選んでもらう。

〔大内住民皆様〕・地域の魅力など認識の再確認をする。  
・在住行政区以外の行事・団体などを知る。

〔出身者・若い世代〕  
地域の魅力などを情報発信し理解してもらおう。

## 第1段階「地域の教科書」づくりの進捗状況について

第1段階の「地域の教科書」を3月中に完成させ、4月の区長文章にてお届けする予定です。

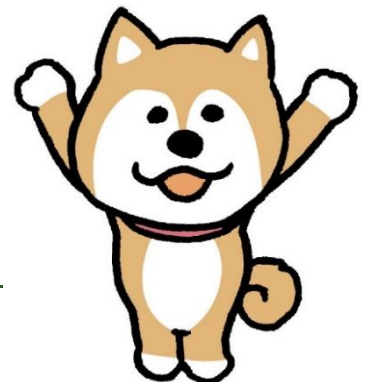
様々な意見がありましたので、すべて反映というわけにはいきませんでした。が、できる限り皆さんの意見を入れさせていただきました。

## 一緒に「地域の教科書」づくりに 取り組んでくださる方募集中です★

まもなく第2段階の教科書づくりがスタートします！

回答用紙の意見などを参考にしながら、今後も地域の皆さんとともに教科書づくりを進めていきます。

教科書づくりは、移住してくる人のためだけではなく、どうやって地域自体、伝統や風習を維持していくかや、住民皆さんが今より負担なく暮らしていくため 考えていく一助になればと思っています。



★今ある暮らしをより負担なく快適にしていくには？

★子どもや孫達、地元の若者、新たに来る人が  
「こんな地域に住みたい！」と思い描く大内とは？

ちょっとでも興味がある方、教科書づくりについて一緒に語り合いませんか？  
住民皆様のご意見、アイデアが大内の未来にとっても大切です。

興味がある方：阿部まで（090-5833-8164）

**大内地区に在住または活動する『地域おこし協力隊』をご紹介します！**  
活動する中で「協力隊って何人かいるけど何が違うの？」と聞かれることがあります。  
実は、それぞれ働いている場所や目的としている活動内容が異なります。

### まるまるまるもりプロジェクトの 地域おこし協力隊

このプロジェクト(下記参照)の地域おこし協力隊  
はやかわ まり  
の1人**早川 真理**さんは佐野行政  
区に住んでおり、今後、佐野で**農村体験  
民宿、完全予約制の地産地消レスト  
ラン&居酒屋をオープン予定**です。

大好きな丸森で長年  
の夢であった宿を、  
地域の皆様と一緒に  
楽しい空間にして  
いきます！



### 移住・定住サポートセンター「じゅー ぴたっ」で働く地域おこし協力隊

サポートセンターで働く地域おこし  
協力隊は2人おり、**空き家の活用や  
移住者と地域の架橋となるべく活動**  
しています。その中の1人である  
たにぐち やすお  
**谷口 泰生**さんは、春頃から  
中平行政区に住む予定です。

大内に未永く馴染  
めるよう努力して  
いきます。よろしく  
お願いします！



「まるまるまるもりプロジェクト」とは？  
町の地域資源を活用して起業する方を町外  
から募集し、起業に向けて支援するプロジェ  
クトです。丸森町内に2018年3月現在  
3名、4月には5名になる予定です。

\*\*\*\*\*

まるもり移住・定住サポートセンター  
「じゅーぴたっ」とは？  
丸森駅に隣接する施設で、丸森に住み  
たい！という町外の方が丸森に移住  
できるようお手伝いしています。

### まちづくりセンターで働く 地域おこし協力隊

2018年3月現在、筆甫、大内、  
耕野に各1人ずつ、計3人います。

大内地区ではみうら まさし  
**三浦 昌志**さんが、  
**大内の魅力を伝える広報と農業を  
通じた交流**を目的に活動しています。  
山屋敷行政区に住んでいます。

大内の魅力や農業に  
ついて教えて欲しい  
ので、気軽に連絡  
ください！



### 「地域の教科書づくり」をサポート する地域おこし協力隊

あべ みちこ  
私**阿部 倫子**は大内地区の「**地域  
の教科書づくり**」のサポートをする  
ことを目的としています。普段は  
移住・定住サポートセンターにいます。

大内がさらに元気  
になり、その魅力を  
伝えるお手伝いを  
皆さんと共に行き  
たいと思います！



このように同じ地域おこし協力隊でもやっている仕事の違い、2018年3月現在、  
9人が町内で活動しています。なにの地域おこし協力隊かによって活動内容が違うので、  
どこでなにをしている地域おこし協力隊かを聞いてみてください。